



約3年ぶりの帰郷

テニス・菊地裕太さん(矢巾町出身)

プロ転向へ決意を語る

テニス選手の菊地裕太さんが約3年ぶりに帰郷し、7月7日に高橋町長を表敬訪問しました。菊地さんは今年5月まで約6年のテニス留学の間に着々と実績を上げ、9月にはプロ転向を予定。今後の抱負などを語りました。(以下、発言を要約)

菊地裕太 (きくち・ゆうた)
 ●平成11年9月27日生まれ、新田1区出身。煙山小、矢巾北中を経て相生学院高(兵庫県)へ。平成29年の高校3年時にインターハイ3冠(シングルス・ダブルス・団体)に輝く。
 ●高校卒業後にテニス留学で渡米し、カルフォルニア大パークレー校に進学。今年5月に同大大学院のプログラムを修了した。9月のプロ転向を目指す。

戦い抜く体づくり、大会での実績づくりへ

昨年10月、米オクラホマ州で行われたプロも出場する大会・ノーマンオープンで優勝した。結果を出せたことで、これまで取り組んできたサーブやフォアの改良など「やってきたことが間違いではなかった」という自信を持つことができた。

(プロ転向を見据えて) 今後は、ただ「戦える」だけではなく、自分のパフォーマンスを落とさずに大会を「戦い抜く」ための体づくりに取り組んでいく。そして、ITF男子ワールドテニスツアー(旧フューチャーズ)で優勝し、その上の大会でも上位に入っていくことが、ここ数年での目標になる。

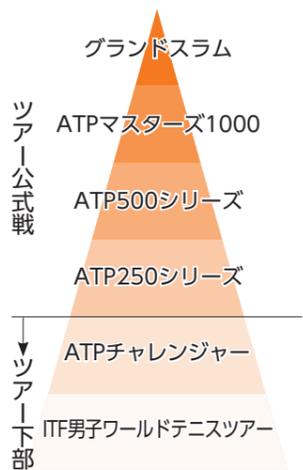
グランドスラム制覇五輪のメダルを目標に

グランドスラム(四大大会)制覇、五輪でのメダルを目指す。今後、さまざまな大会に出てランキングを上げていくことになるが、29歳を迎える年の開催となるロサンゼルス五輪(令和10年)に出場したい。経験・体力的にもピークを迎える良い時期になる。

プロ転向への思いと現在の心境

プロになることは子どもの頃からの夢。学生の時と違い、トレーニングを含めてテニスに掛けられる時間が増える。テニスを仕事としていくことにプレッシャーはあるが、どこまでいけるか、自分の限界に挑戦したい。

世界男子テニスツアー
 ●各種大会には下図のような「格付け」(キツア)があり、ランキングを上げることで上位の大会に出場できます。
 ●菊地さんは現在、世界ランキング800位台。当面は男子ワールドテニスツアーでの優勝、チャレンジャーでの上位を目指します。



CONTENTS もくじ

各ページの主な内容を紹介します

P8~9 フォトニュース

友好都市から4年ぶりに訪問団
7月にお2人が100歳に
バイオマス発電所開設へ

P10~11 健康ガイド

コロナワクチン情報
休日救急当番医
友だち紹介「やはばこども園」

P14 スポーツだより

各種行事・教室の紹介

文化スポーツ課

P14~15 information

徳丹城のボランティアガイド養成
矢巾町民劇場の脚本募集
図書センターのおすすめ図書
田園ホールの催し物

P16~17 みんなのひろば

みんな一緒にシルバーリハビリ体操
各種計画に意見をお寄せください
岩手ビッグブルズアンテナ
じゃじゃっとくんのつづやき
やはば文芸の森(やよいの会)

P18~21 お知らせ

斑点米カメムシの防除に注意
やはばワイワイアカデミー参加者募集
【8/10締切】防災士養成講座
帰省者に「いわて牛」が当たる?
漆原さん・菅原さんが厚労大臣表彰
【8/31締切】町ロードレース大会
福祉ひとくちメモ
税の小ネタ
ウェルベース矢巾の健康教室

P22~23 カレンダー・やはラヂ! 情報

P24 地域おこし協力隊通信

住民情報 (6月届け出分)